

ライティング・センター@TWIns02C502号室

- ★TWIns キャンパス、50号館 02C502号室
- ★授業・試験期間の火曜日 14:45-17:15 開室
- ★セッションは1回 45分

早稲田大学ライティング・センターTWIns キャンパス分室では、文章作成を個別サポートしています。ライティングの専門的な訓練を受けたチューターと対話しながら文章を検討します。ぜひ、一度いらしてください！教員も利用できます。

対象

★理工・教育《学部生》・《大学院生》・《教員》

★英語で書かれた学術的文章*

*学位論文(卒論/修論/博論)、投稿論文・要旨、研究計画書、プレゼンテーション原稿、語学クラスの課題など

利用の注意

★一人何度でも無料で利用できます

★どの執筆段階*の文章も受け付けます

*ブレーストーミング、アウトライン、途中、ほぼ完成

★校正や翻訳は行いません

Waseda-net portal の左メニューから予約

個別指導予約

実施箇所: 早稲田大学ライティング・センター 確定

予約対象: (選択して下さい) 確定

詳細項目: 早稲田大学ライティング・センター(早稲田キャンパス7号館)
早稲田大学ライティングセンター(所沢キャンパス100号館)
早稲田大学ライティングセンター(TWIns50号館)

★セッションの予約が入っていない場合、飛び込みでセッションを受けられます。

ライティング・センター-TWInsキャンパス分室へようこそ!

ライティング・センターは「自立した書き手」を育てる所

ライティング・センターでは、「文章を良くする」だけでなく、「書き手を育てる」ことを目指した支援をします。書き手とチューターが対話をしながら、文章の問題点や修正方法を一緒に考えます。こうすることによって、書き手は独りになった時にも文章の問題点や修正方法に気づけるようになっていきます。

ライティング・センターの背景となる考え方

Writing as a process

文章力の向上を目指すうえで、最も大切な事は、「書いている途中」の思考過程です。書き手が最も活発に思考をするのは文章作成の過程だからです。まだ一行も書いていない構想段階から文章作成は始まっています。文章の作成過程で人に見てもらうことによって、文章力は向上します。

Writing across the curriculum

ライティングは、専門分野を横断する、独立した領域です。チューターは必ずしも、文章内容に関する専門知識をもっているわけではありません。しかし、ライティングの専門的な知識を持ったチューターの助言によって、気づかされるものがたくさんあります。

ライティング・センター 早稲田キャンパス 7号館の御案内

早稲田キャンパス7号館にもライティング・センターがあります。TWIns ライティング・センターの開室日が火曜日に限られているため、他の日にセッションを受けたい方はぜひこちらを御利用下さい。

【開室日時】 月曜日から金曜日の 10:40-17:15 (月曜日 12:15-13:45 は閉室)

【対象言語】 日本語または英語で書かれた文章